

保管庫取り扱い説明書(組立式)

取扱説明書

このたびは当社の商品をご購入頂きありがとうございます。ご使用前に、説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。事故防止等安全のため「使用上の注意」を必ずお守りください。お読みになった後は大切に保管してください。



完成図

安全荷重

この商品には安全荷重を設けております。安全荷重を超える過度の荷重を加えますと、商品が破損したり、思わぬけがを引き起こすことがあります。十分注意してお使いください。商品に偏荷重が加わりますと、商品が破損したり、思わぬけがを引き起こすことがあります。十分注意してお使いください。

棚板への荷重は平均加重です
1点に集中した荷重はさけてください。

各棚板 1枚 15kg (注意: 均等荷重)



取扱注意事項

警告 取り扱いを誤った場合に死亡または、重傷を負う危険があります

- 家具のうえに立ったり、とんだり、踏み台代わりに使ったり、不安定な姿勢で掛けたりしないでください。
姿勢をくずし、けがをすることがあります。
- 商品の分解や改造はしないでください。けがや破損の原因になります。
- 家具を移動するときは、落としたり倒したりして、壊したりけがをすることがないようにしっかりと持って運んでください。
- 木材の接着剤等（ホルムアルデヒド）が残っている家具で、肌の弱い人はアレルギー症状をおこすことがありますので、換気を十分にして取り除くようにしてください。
- 家具は水平に保つように設置してください。ガタツキのまま使っていると、家具の強度が落ちこわれたり、けがをする原因になることがあります。
- 亂暴な取り扱いや机としての用途以外に使用しないでください。けがや故障・破損の原因になります。
- 家具のうえに加熱したなべ・やかん等を直接置かないでください。こげや変色の原因になります。
- デザイン上家具には突き出たところや角部分があります。この部分にふれるときはけがをすることがありますので、十分注意してください。

注意 取り扱いを誤った場合にけがをしたり、商品が壊れる危険があります

- 高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり健康を害することがあります。
家具の裏側にも空気が流れるように壁から 10Cm 程度離して設置してください。また、十分に部屋の換気をしてください。
- 直射日光や熱・冷暖房機の風が直接家具にあたらないようにしてください。
家具がゆがんだり、変色の原因になります。
- 地震等で家具が倒れ、けがをすることがありますので、建物に固定金具などでしっかりと固定してください。

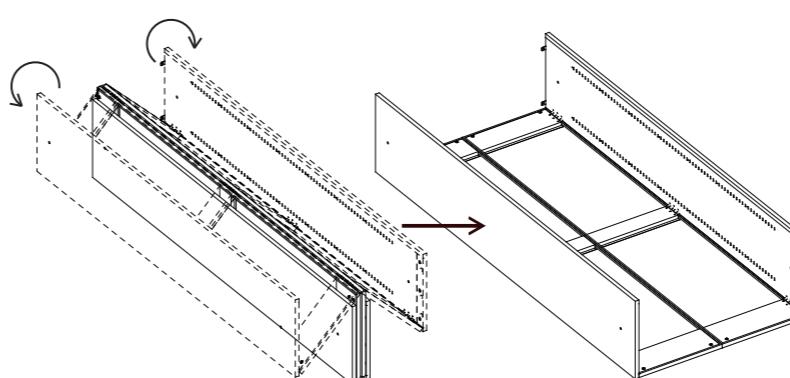
本体_部品明細

大部品 明細	小部品 明細
各部品が揃っているかご確認ください	
背面板 1枚	棚受け金具 M6×12 22 本 * 本体組立 > 18本使用 * 上下連結の場合 > 2 2 本使用
天板 1枚	棚受け金具 上置き 4個 下置き 8個 高さ 1800 16個
底板 1枚	連結ネジセット 2 セット * 左右複数連結の場合使用
棚板 上置き 1枚 下置き 2枚 高さ 1800 4枚	目隠し樹脂カバー 12 個

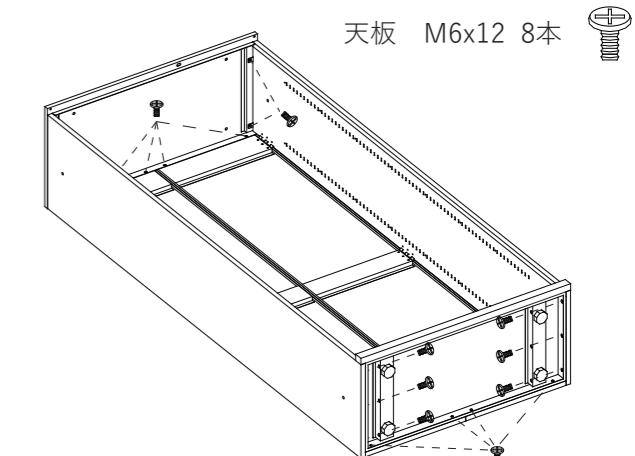
本体_組み立て方法

注意 取り扱いを誤った場合にけがをしたり、商品が壊れる危険があります
商品の組立には必ず二人以上で行ってください。部品を落として変形させたりけがをする恐れがあります。商品には、構造やデザイン上尖ったところがあります組立時には必ず軍手などで手を保護してください。ねじは、仮締め(軽く締める)を行い、すべてのねじを取り付け、最後に本締め(しっかり締る)を行います。

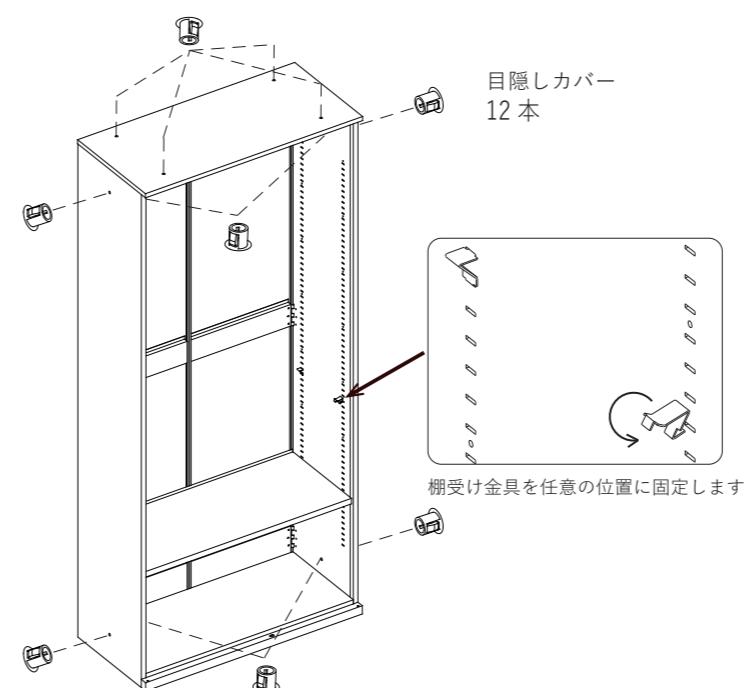
I 背面板を展開します



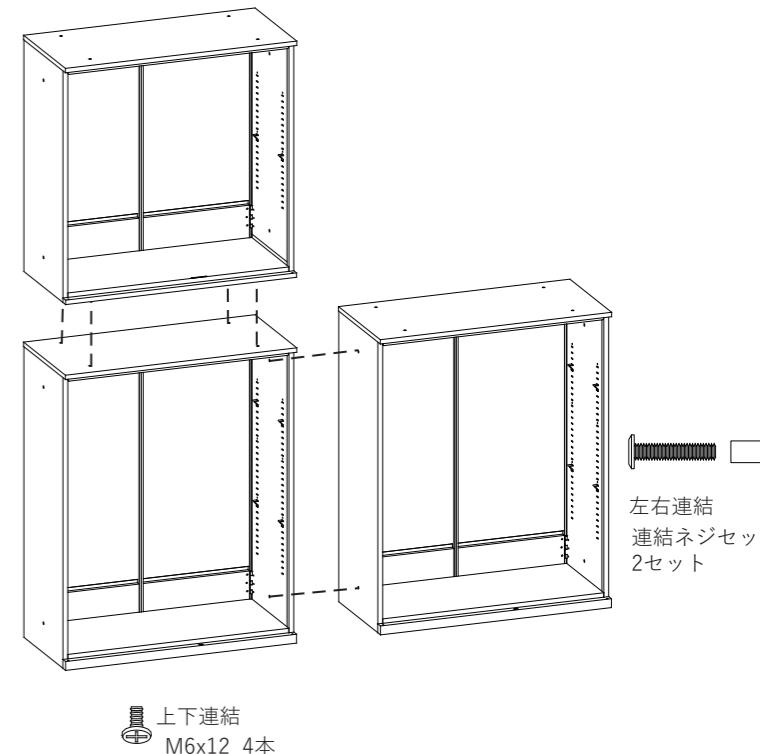
II 天板と底板を取りつけます



III 目隠しカバー及び棚板配置します



IV * 複数連結の場合



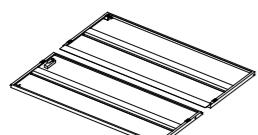
扉_部品明細

大部品 明細

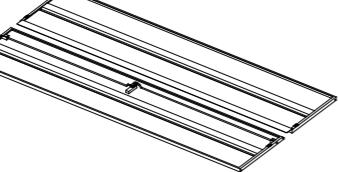
各部品が揃っているかご確認ください



上置き 2枚



下置き 2枚



高さ1800 2枚

小部品 明細



1個



扉付け金具2個
ワッシャ4個

番号が分からなくなつた
ときに使用する鍵です。

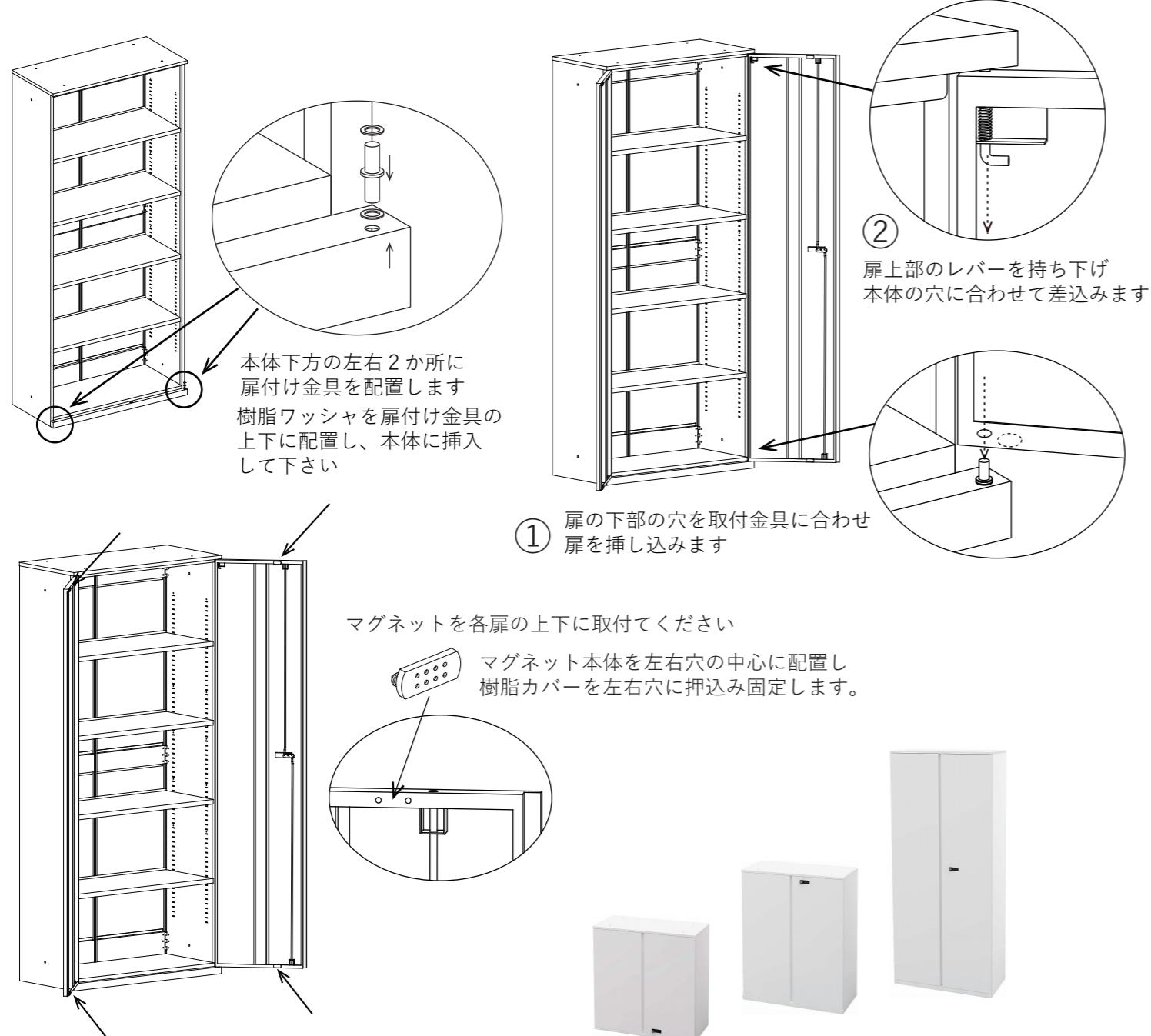


マグネット4セット

扉の組み立て

注意 取り扱いを誤った場合にけがをしたり、商品が壊れる危険があります

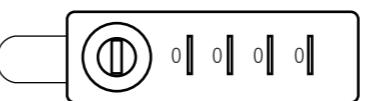
商品の組立には必ず二人以上で行ってください。部品を落として変形させたりけがをする恐れがあります。
商品には、構造やデザイン上尖ったところがあります組立時には必ず軍手などで手を保護してください。
ねじは、仮締め(軽く締める)を行い、すべてのねじを取り付け、最後に本締め(しっかり締る)を行います。



鍵の設定方法

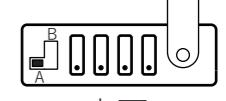
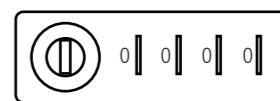
施錠状態

初期設定 0 0 0 0
施錠状態です



裏面

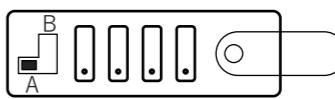
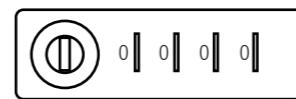
開放状態



裏面

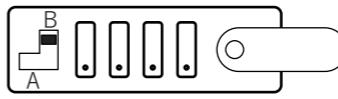
番号の変更

扉を開けた状態にします



開放状態

扉を開けた状態で裏面の
スイッチをB側に移動
させます



スイッチはバネになっていますので
少し右側に動かしB側へ上げてください。

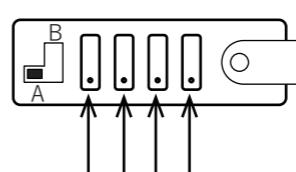
お好きな番号に変更し、
スイッチをA側に戻し
設定完了です



注意：扉を開けた状態で番号部分に触れて数字が変わつてしまわないようにご注意ください。

鍵を閉めたまま番号を忘れた場合

マスターkeyを挿入し回転
すると鍵が解放状態になります
そのままの状態で
番号の裏側の●部分を押し
番号を回転させます
設定した位置になりましたら
●部分が奥に入ります
この番号が設定番号です
マスターkeyを戻し抜きます



警告 マスターkeyは大変重要な鍵です。なくされた場合は再発行できませんので、
十分注意して保管してください

商品仕様

素材 および 仕上げ

構造部材
仕上げ

鉄
粉体塗装(エポキシメラミン)仕上げ

日常的なお手入れ

商品に汚れが生じたときは、薄めた中性洗剤をタオルに湿らせ軽く拭いてください。その後に軽く水拭し、最後に乾燥したタオルなどで十分湿気をふき取ってください。

都合により一部仕様を変更することがあります